

2023/6/17(土)PERCHE O+学習支援「子ども農業部」3回目も無事終了しました。

●子ども参加者：9名 ●保護者参加者：5名 ●ボランティアメンバー：4名

先週とは違って変わって晴天の中、農業部3日目を開催しました。

子どもたちは今日をとても楽しみにしてくれていて、「今度は17やんな!？」と会うたびに確認してくれました♪
そして迎えた今日、前回の土づくりの日に集まってくれた子どもも多く参加してくれたのでとても嬉しかったです。

嬉しかった理由は、他にもあって1回目、2回目と参加している子の保護者の方から連絡があり、

「楽しみにしていたけど、体調を壊してしまって参加できませんが、次回は必ず!」とわざわざご連絡がありました。

そんなに楽しみにしてくれていたこと。今後も参加したいとお子さんが話してくれていること。

そして、そんなお子さんを見て保護者の方も一緒に喜んでくれていることが何より嬉しかったのです。

参加した子どもたちで、植え付け・種まきを行いました。休んだ子たちの想いも一緒にしっかりとのせて行いました!

「ゼー——んぶ、自分たちで決めていく。」子ども農業部の合言葉です。

作業の途中も、場面場面で子どもたちに考えてもらいながら進めていきました。

どんな畝にする? マルチって何? この野菜の水やりの回数は?

まずは自分で考察すること。を、子どもたちには大事にしてほしい。そう思っています。

今後も、野菜や果物の成長とともに子どもたちの成長も見守っていただければと思います。





2023年6月10日 PERCHE 0+ 学習支援「子ども農業部」2回目

前回のキックオフミーティングで、何を育てる。どうやって？などをみんなと話し合いました。
まあ、今日はいよいよ話し合ったことを実践していく日です。

「土づくりが大事」子どもたちが自分たちで話したことを参考に元々ある土に、肥料を混ぜることになりました。
たくさん必要な土や肥料の種類が案が出ましたが、その全てが混ざった混合肥料を購入し、土壌に混ぜます。

実は、今日を迎えるまで畑には厄介な謎の植物がありました、、、結構大きかったので、地域の方の力をお借りして1日ばかりで整備。石やゴミもゴロゴロ。。。土も硬くなっているのを耕運機を使って土を混ぜれる状態までしてくださりました。暑い中、本当にありがとうございました！

みんな影のご協力で感謝しながら、みんなにはやわらかくなった土の感触を感じてもらいました。

まずは足でふんでみます。「うわー！柔らかいー！」
「ふかふかがやっ！」「気持ちいいー！」
踊り出した子もいましたw w
自然の力、大地の力が本当にすごいと思った瞬間でした。

しっかり土の感触を感じてもらった後は、いよいよ肥料を混ぜていきます。
いざみんなに攪拌（かくはん：混ぜること）をしてもらうこと

10分・・・
「疲れたー」「腕が痛くなってきたー」
「腰がっ！」（若いのに！笑）いろんな声が聞こえてきます。
そしてさらに10分後・・・

汗だくになったある子が
「野菜作るのって、こんなに大変やと思わなかった・・・」
ぼんやり聞こえたその言葉

『体験』が『経験』に変わる瞬間

しんどい思いをして、土を作る。始めの工程からすでに大変な作業なのに、いつも当たり前前に売っているスーパーの農産物に感謝してあげることがある？と思います。

土作りの後は、「土どめ」（どどめ）作業です。

「学校で育てるなら、ヘルシュの畑だとわかるようにレンガなどで囲んだほうがいいと思う。」これも子どもたちが考えたことです。
荒らされないように。土が流れてしまわないように。

用意したブロックの数は、50本！！
かなり重いブロックを見て
なぜかテンションの上がる子どもたち。笑

「重いから持てないかも・・・でも、やってみたい！！」
知的好奇心が発動しましたw
1年生ですえ、「持ってみるー！！」みているこっちゃんも楽しくなりました。上の学年の子どもたちが寄り添って寄り添っている場面もたくさんみられました。

コロナ禍のおうち時間に、家庭菜園が流行っていましたがどうして誰かと協力し、試行錯誤することも大切な学びになると思っています。

今回は、『土づくり』『土どめ』までの作業を時間経ってしまったので『植えつけ』種まきは次回のお楽しみになりました。

最後に、マンゴーとドラゴンフルーツの苗木を見せるとはじめてみるものに興味津々！！

来週も、みんなの初めてに会えるのを楽しみにしています😊

Perche 0+ Tomori Takino